

<稲穂会オレンジプロジェクト 様>

上映日:2024/2/14(水) 場所:西文化会館ウエスティ(大阪府堺市西区)



誰もがなりうる認知症のことを正しく知ってもらう機会となり、良かったです。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

社会福祉法人として地域の方を対象に開催することで、認知症に対する偏見や捉え方を変え、自分らしく生活するためにはどうすれば良いか、多くの人が考えるきっかけになるのではないかと考えたためです。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

法人内の認知症研修を受講した職員や関心のある職員で構成されています。

●後援などをどのように依頼し、どういった協力を得られましたか？

堺市・社協・ケアマネ協会に、申請書にて申請しました。広報への掲載・当日の運営の手伝い・配布資料準備・登壇等の協力を得られました。

●資金はどのように捻出しましたか？

法人のオレンジプロジェクト予算です。

●地域の方や関係者にどのように告知をしましたか？

①広報紙へ掲載、②チラシの配布(各区地域包括支援センター・市役所・図書館・地域での回覧板や掲示板・関係事業所へ配布・入居者や利用者へ配布)、③Facebook

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

「とてもよかった」「感動した」「ほんとうにあった話なんですね」等の感想がありました。

認知症が高齢者だけの症状ではないことを理解し、実際に自分の身に置き換えて考える機会となりました。

●上映会を開催してみて、いかがでしたか？

宣伝や告知をする際、認知症に対する偏見やマイナスイメージを持っている方がまだまだ多くいることがわかりました。また、開催場所との連携が難しかったです。上映会と丹野智文氏講演会を組み合わせることで、より深く認知症を学ぶことができました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

年齢層の幅広い方に告知できるようにすることで、興味のある方は来場されます。告知期間や方法については、しっかり検討するのがよいと思います。

ご担当者:高田 理恵さん

<稲穂会オレンジプロジェクト>
認知症法人内部研修・法人内と地域でのサポーター養成講座・地域向け啓発活動